

■■====【メールマガジン東京YMCA／No. 32】=====■■■■

このメールマガジンは、公益財団法人東京YMCA広報室が発行し、送付を希望された方や、会員・賛助会員、活動にご参加いただいた方などにお送りしています。配信の停止・配信先の変更などは、下記宛にメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp

■■===== 2016年3月4日発行=====■■■■

目次

- 【1. 「発達障がいのある子の『社会自立』の実現に向けて」記念講演会開催】
- 【2. にほんご学院スピーチコンテスト】
- 【3. ピンクの服でいじめ反対をアピール～「ピンクシャツデー」】
- 【4. 選挙への取組みが、全国に紹介されました】（医療福祉専門学校）
- 【5. ホームページリニューアル】（社会体育・保育専門学校、国際ホテル専門学校）
- 【6. 園児が国際協力募金】（しののめYMCAこども園）
- 【7. 東日本YMCA水泳交歓会開催】（東陽町ウエルネスセンター）
- 【8. お知らせ、イベントご案内】
- 【9. 会員・関係者みなさまへ】西東京センター60年記念会ご案内
- 【10. 関係団体より】シンポジウム「居場所を失う若者たち～教会と地域ができること」

-
- 【1. 「発達障がいのある子の『社会自立』の実現に向けて」記念講演会開催】
-

発達障がい児支援を行なっている東京YMCAの「ASCA（アスカ）クラス」が開講20周年を迎えたことを記念して2月14日、「高校卒業後の『社会自立』の実現に向けて」をテーマに講演会を開催。会場の東京YMCA山手センターには、定員100人を上回る約140人が参加し、発達障がい者就労支援の第一人者である梅永雄二氏と村山光子氏による講演、上野一彦氏からの総括、小貫悟氏の司会による質疑と、3時間にわたって支援の最前線を学びました。

アンケートには、「子どもの将来が心配で参加しました」など、切実な声が寄せられました。講演要旨を以下でご覧いただけます。

▽http://tokyo.ymca.or.jp/kikanshi/pdf/2016_3.pdf

なお「ASCAクラス」は4月生を募集中です。今年から高校生対象クラスも開講します。

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/ld/asca/index.html>

【2. にほんご学院スピーチコンテスト】

にほんご学院では、2月19日に「スピーチコンテスト」を開催しました。現在120人余りの学生が日本語を学んでおり、今年は6カ国、17名の学生たちが、それぞれの経験の中から生まれるエピソードや考えを披露し、会場は笑いや驚きや新鮮な感動に包まれました。

最優秀賞は中国出身の学生によるスピーチ「心あたたまる出来事」が受賞。慣れない国で心細く生活する中で出会った人々との温かい心の触れ合いのエピソードは、会場の人たちの心も温かくしてくれました。

これからも多くの方々にご来場いただき、スピーチコンテストを通して、心の交流をしていただけたらと思っています。

なお、審査員としてご協力くださった東京YMCA国際委員会、また今年からご協賛いただいた東京ワイズメンズクラブの皆様にご心より感謝申し上げます。(にほんご学院 柳原みずき)

【3. ピンクの服でいじめ反対をアピール～「ピンクシャツデー」】

ピンク色のシャツを着ていじめ反対をアピールする「ピンクシャツデー」。カナダで始まったこの運動に今年、東京YMCAも参加しました。

この運動は2007年にカナダの学校で、ピンク色のシャツを着た少年がゲイだといじめられたのを見たクラスメイトが、50枚のピンクシャツを配り、皆で着ていじめに反対したことから始まりました。この出来事はインターネットを通じて世界約70カ国に広まり、2月第4水曜日は「ピ

「ピンクシャツデー」と呼ばれるようになりました。2月24日、東京YMCA各部では教職員等がピンクシャツを着たほか、以下の取り組みが行われました。

◇東雲児童館では、案内を見た小学生たちが自主的にピンク色の服で来館してくれました。「ピンクの服は持ってない」という子にはピンク色の鉢巻を貸し出し、みんなで近所に出かけてゴミ拾い！ 子どもたちは張り切ってたくさんゴミを集めてくれました。

◇高等学院では、ピンクのシャツを着るのではなく、ピンク色を主としたシャツを絞り染めで製作。個性を重んじ「虹色」を校風としている学校らしく、カラフルなTシャツが並びました。

<https://www.facebook.com/ymcahighschool>

⇒全国YMCAの様子はこちらから <https://www.facebook.com/ymcapinkshirtday2016/>

【4. 選挙への取り組みが、全国で紹介されました】(医療福祉専門学校)

東京YMCA医療福祉専門学校は以前より国立市の依頼を受け、選挙管理委員会の臨時職員として学生を派遣しています。国政選挙や地方選挙の際に毎回20～30人の学生が市内の各投票所で、朝6時から投票所の設営をし、受付、投票用紙の配布、投票の確認から開票作業まで、作業全般に携わっています。また派遣する学生の募集のために教員は、ホームルームで政治参加の重要性等を説明し、選挙への協力をよびかけています。

先日この取り組みが文科省より、政治参加意識の向上に向けた好例として、全国の専修学校や都道府県で紹介されました。

6月には、選挙権が18歳に引き下げられて初めての国政選挙が行われます。若者の政治参加に、そしてまた若者に関わる学校にも期待が寄せられています。

【5. ホームページリニューアル】(社会体育・保育専門学校、国際ホテル専門学校)

社会体育・保育専門学校と国際ホテル専門学校は、ホームページを全面的にリニューアルしまし

た。学校のホームページは高校生がスマホで見ることが多いため今回は全ページを「スマホ対応」とし、画面の巾に応じてデザインが切り替わる仕組みになっています。パソコンでも、画面巾を狭くしていくとデザインが変わります。ぜひご覧ください。

▽国際ホテル専門学校→ <http://hotel.ymsch.jp/>

▽社会体育・保育専門学校→ <http://sports.ymsch.jp/>

【6. 園児が国際協力募金】（しののめYMCAこども園）

世界にはいろんな国や文化があることを知って欲しい—。そんな願いをこめて、しののめYMCAこども園では毎年2月に国際協力募金を行っています。ただ募金をするのではなく、各クラスの中で外国の遊びを体験したり、写真を見たりと、年齢に応じて理解を深め、「自分と違う存在を知り、認めること」を大切にして実施。今年の募金額は、125,997円になりました。

また、募金袋には温かいメッセージやイラストも描かれていました。どうぞ下記サイトをご覧ください。ご協力ありがとうございました。（しののめYMCAこども園 星住秀一）

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/childcare/shinonome/news/2016/03/post-16.php>

【7. 東日本YMCA水泳交歓会開催】（東陽町ウエルネスセンター）

東京・埼玉・横浜YMCAから304人の子どもたちが2月11日、東陽町ウエルネスセンターに集まり、「第34回東日本YMCA少年少女水泳交歓会」が行われました。

東陽町センターからは39人の小中学生が参加。リーダーたちと練習をしたことを思い出しながら一生懸命泳ぎました。メダルがもらえた子もいれば悔しい結果に終わった子もいますが、参加した子どもたち一人ひとりがとても達成感のある表情を見せてくれました。

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/wellness/toyocho/topics/kids/3a.html>

【8. お知らせ、イベントご案内】

* 日付順に掲載しています。

● 講座「様々な違和感を持つ子が共に過ごす場を作るために支援者が出来ること」

友だちが得られなかったり、教室に入れなかったりと、様々な違和感を抱える子どもたちにとって、安心して共に過ごせる場はとても大切です。そんな場作りのために支援者ができることは何か。玉川聖学院の久能木先生や保護者、東京YMCAスタッフと共に考えてみませんか。

【日時】 3月5日(土) 13:30~15:30

【会場】 東京YMCA高等学院 (東京都新宿区西早稲田 2-18-12)

【参加費】 1,000円 ※中学生以下無料

<http://tokyo.ymca.or.jp/news/days.php?no=1493>

● 【東日本大震災5周年礼拝】 「いま、未来へ語り継ぐ私たちの記憶」

大震災から5年目の3月となりました。東京YMCAは「いま、未来へ語り継ぐ私たちの記憶」をテーマに礼拝・活動報告会を開催します。ゲストとして、テイラー基金国際交流プログラム参加高校生、平井孝次郎牧師(YMCA石巻支援センターテナントオーナー)など、石巻から数名の方をお迎えします。事前申込みは不要です。多くの方のご来場をお待ちしています。

【日時】 3月6日(日) 14:45~17:00 【場所】 東京YMCA山手センター

【内容】 礼拝: 飯岡洋介牧師 / 活動報告会 / 懇親茶話会

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/days.php?no=1472>

● 【東日本大震災復興支援】 「揚がれ! 希望の凧 2016」

町田YMCAでは、「被災地の方々のことを忘れてはいません」という思いを伝えるため、今年もまた一斉に“希望の凧揚げ”をします。

【日時】 3月13日(日) 14:00~15:30 * 14:46に凧が揚がっている状態にします。

【場所】 町田市玉川学園子ども広場 (玉川学園駅より徒歩5分)

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/days.php?no=1473>

● 【講演会】 東京YMCA午餐会 「故郷フクシマの未来を考える」

午餐会（ごさんかい）は、毎月1回、昼食を共にしながら、各界の著名な方々のお話を聴く会で、1920年代から開催している歴史ある講演会です。

今月は、「故郷フクシマの未来を考える」をテーマに、科学思想史がご専門の荒川紘先生（静岡大学名誉教授）を福島からお招きします。

【日 時】 3月17日（木）12:00～13:30

【会 場】 東京大学YMCA（南北線・東大前駅歩0分）

【参加費】 3,000円（食事つき） 【問合せ】 賛助会事務局 03-3615-5568

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/days.php?no=1504>

●【東日本大震災復興支援】三菱商事 YMCAフレンドシップキャンプ報告会

東日本大震災で被災された方々のため東京YMCAは、三菱商事の協賛によって「フレンドシップキャンプ（リフレッシュキャンプ）」を開催しています。2011年からこれまでに63回実施。延べ2300人以上が参加されました。5年の節目に、ご協力くださった多くの方に感謝し、報告会を行ないます。

【日 時】 3月24日（木）18:30～20:00 【会 場】 三菱商事ビル（東京駅歩3分）

【内 容】 キャンプ報告（福島参加者の声ほか）

【問合せ】 会員事務局（Tel. 03-3615-5568）

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/days.php?no=1500>

●【libyチャリティーコンサート】

不登校などの子どもたちの居場所「東京YMCAオープンスペースliby（リビー）」を支援するためのチャリティーコンサートです。出演は、越智光輝氏（クラリネット）、門倉美香氏（ピアノ）、斎藤草平氏（コントラバス）、鎌倉規匠氏（ドラム）と、三菱商事コーラス同好会の皆さん。libyを支える多くの方々の協力によって開催されます。

【日時】 3月26日（土）13:00～16:00 【チケット】 1,000円

【会場】 日本キリスト教団 阿佐ヶ谷教会

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/days.php?no=1477>

●【夏の海外交流プログラム】＜ダイナミックサマー2016説明会開催＞

北米YMCAで現地の子どもたちと一緒にキャンプをしたり、ホームステイをしながら語学研修

をしたりと、世界に広がるYMCAならではの体験ができます。3月下旬から『事前説明会』を行ない、各コースのプログラム内容などを詳しくご説明します。お気軽にどうぞ。

【行き先】 全6コース（ハワイ、フロストバレー、オレゴン、シカゴ）

【対象】 小学3年生～高校生（コースにより異なります）

【説明会】 3月26日～6月11日、全8回の開催を予定しています。

【問合せ】 東陽町語学教育センター（tel. 03-3615-5567）

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/international/dynamic/index.html>

●【第801回 早天祈祷会】

戦後直後から毎月初めに開催している早朝の礼拝です。クリスチャンでない方もどうぞお気軽にお越しください。

【日時】 4月1日（金）7：00～8：30

【場所】 東京YMCA山手センター 1階

【奨励者】 勝田 正佳氏（公益財団法人東京YMCA評議員会会長）

【朝食代】 ご希望者のみ（会費 500円）

●【八王子ウォーク】西東京センター「ペタペタの会」

新緑の多摩丘陵コースを歩きませんか？ 主催する「ペタペタの会」は、西東京コミュニティーセンターの会員による“楽しく歩く会”です。どなたでもご参加いただけます。

【日時】 4月29日（金・祝）10：00～14：00

【集合】 京王線北野駅 10：00 【解散】 京王線長沼駅 14：00

▽詳細はこちら <http://tokyo.ymca.or.jp/news/days.php?no=1511>

【9. 会員・関係者のみなさまへ】 「西東京センター60年記念会」ご案内

西東京コミュニティーセンターが1955年、武蔵野市西久保に「武蔵野ランチ」として誕生してから60年が経ちました。武蔵野ランチは東京YMCAが3番目に設立したランチで、寄宿舎事業を行なったほか、家族会員制度を作って子どもや女性を対象とした地域プログラムを展

開。さらに主事や会員の熱意によって「昭島センター」や「杉並センター」、「立川センター」を次々と設立し、広く東京西部で活動を展開してきました。1972年には三鷹駅近くに移転、1996年からはこれらのセンターを統合し、「西東京センター」として国立市に拠点を移して活動しています。

この度「60年記念会」を開催することになりました。これまでの活動に関係のあった方だけでなく、ご家族ご友人などどなたでもご参加いただけます。

【日 時】4月16日（土）14：00～16：00

【会 場】国立商協ビル2階 さくらホール（JR国立駅歩1分）

【参加費】2,000円

▽チラシ <http://tokyo.ymca.or.jp/admin/upimage/PDF/top15/nishi-60anniversary.pdf>

▽フェイスブック <https://www.facebook.com/events/798038373633753>

【10. 関係団体より】シンポジウム「居場所を失う若者たち～教会と地域ができること」

キリスト新聞社と東京基督教大学共立基督教研究所が共催する「教会と地域福祉」フォーラム21の第5回シンポジウムが3月12日（土）、日本基督教団聖ヶ丘教会（東京都渋谷区）で開かれます。テーマは「居場所を失う若者たち～教会と地域ができること」。

東京基督教大学大学院教授の稲垣久和氏のほか、学生キリスト教友愛会（SCF）主事の野田沢牧師に並んで、東京YMCA “liby” スタッフの小倉哲さんも登壇します。

【日 時】3月12日（土）10：30～16：00

【場 所】日本基督教団聖ヶ丘教会（東京都渋谷区南平台町9-14）

【費 用】一般1,000円（学生無料）

▽

<http://www.christiantoday.co.jp/articles/19003/20160209/forum21-5th-symposium-hijirig-aoka-church-usui-mafumi.htm>

【広報室より】

最後までお読みくださり、ありがとうございました。

★ご意見ご感想などございましたら、広報室担当までメールにてご連絡ください。

(tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp)

★また、メルマガの読者を募集しています。ご家族・ご知友などに広く転送・ご紹介いただければ幸いです。



発行：公益財団法人東京YMCA 広報室

URL：<http://tokyo.ymca.or.jp/>

所在地：〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20

電話：03-3615-5562 fax：03-3615-5608

* 配信のお申込み・停止・配信先の変更は下記メールにお願いします。

tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp

